

CAD データからの図面情報の取得について

目的 現在導入されつつある CALS について検討し、その考え方に即しながら、CAD の中間ファイルである DXF ファイルから図面データを数値的に保存できるようなデジタルデータへの変換を試みる。

方法 DXF ファイルの内容を理解して、その構成を知ることによって CAD の図面データの中から直線と円に関するデータを抽出する。

特徴 抽出されたデータは、CAD で表示される図面上だけのデータと異なり ASCII 形式で数値的に保存される。

結論 CAD データから直線・円の図形情報を取得し、あらためてそれらを画面に再表示することができた。取得したデータを数値データとして利用することにより、施工作業・管理の効率化を図ることができると考えられる。